

第 86 回町田市環境審議会 議事要旨

【日時】2023 年 11 月 24 日（金）から12月 5 日（火）まで 書面開催

【場所】なし

【出席者】

委員：堂前委員（会長）、藤倉委員（職務代理）、浅輪委員、根本委員、山口委員、小峰委員、利光委員、野村委員、本目委員、大塩委員、高橋委員、徳武委員、廣田委員

事務局：環境資源部 塩澤

環境政策課 池澤、高橋、土志田、田村、野地、河井、池田、西谷

傍聴：なし

【資料】

資料 1 第86回町田市環境審議会について

資料 2 第85回町田市環境審議会のご意見と市の対応方針について

資料 3 成果指標の評価方法について

資料 4 2023年度エコ（環境）に関する市民アンケート調査結果

資料 5 第3次町田市環境マスタープラン2022年度進捗報告（第85回町田市環境審議会後修正版）

参考資料 1 第11期町田市環境審議会委員名簿

参考資料 2 2023年度町田市環境白書（案）

【議題】

第85回町田市環境審議会のご意見と市の対応方針について（資料1～5）

- 事務局から、書面により説明を行った。

1 成果指標の評価方法見直しについて

堂前委員： 成果指標が分かりやすくなったと思います。

藤倉委員： これでもよいと思います。

浅輪委員： 評価方法の見直しで、目安値が未達成かつ2年連続で指標が悪化している場合に×の評価になる修正に賛成します。これにより、指標が悪化した場合の改善に向けた検討が進むと考えられます。

この点がより明確になるように、各成果指標の評価のグラフのところにも、○△×を記載されると良いかと思います。

山口委員： 評価方法を見直したことにより、△や×が増えたが、今後、取り組むべき課題をあぶりだすことができている、よいと思う。

本目委員： シンプル且つ分かりやすい評価方法に見直しが見られ、市民の皆さまに実態が伝わりやすくなったと思います。

高橋委員： 2カ年の推移とのことですが、もう少し増やすことはできますでしょう

か。3年とか5年。2カ年では変動が小さくて、実質的なトレンドがつかみにくいかと思います。

徳武委員： 「×」があることで成果が上がっていない項目が明確になり。次年度の取り組みにおける重点項目が見えるようになると思います。

廣田委員： 新しい評価方法で良い。

2 基本目標ごとに追加した総合コメントについて

堂前委員： 基本目標2については、アンケート結果を注視するだけではなく、「啓発活動（あるいは情報発信）を続けていきたい」くらいの積極的な対応が書かれても良いのではないのでしょうか。

藤倉委員： ・そもそも総合コメントは、市（行政）としての評価という理解でよいか。（審議会ではなく）
・基本目標4 「騒音に関する環境基準の達成が困難」⇒すくなくともこの資料では、騒音が困難であることはわからない（p.32）。p.32に説明が必要。騒音の発生源についても記載すべき。

浅輪委員： 基本目標2で、評価が低い理由としてアンケート設計を変更した理由を記載されておりますが、進捗状況のところでは述べられておらず、総合コメントとして唐突な印象があります。

山口委員： わかりやすく、簡潔にまとめられている。

本目委員： 項目毎の総合コメントとなり、それぞれ詳細化された分析により、今後の方向性を含め明確になっていると思います。

高橋委員： 基本目標4の困難な状況について、その理由や対策も付記した方が良いかと思います。（目標3や5のように）

徳武委員： 目安通りの達成できた項目、達成できなかった項目について、その要因について簡単でもよいのでコメントがあればよりよいと思います。

廣田委員： 問題なし

3 重点プロジェクトの評価方法について

堂前委員： 取組と課題と総合コメントが明示されていて分かりやすいと思います。

藤倉委員： ・p.42 総合コメント 「PPA、ZEB化の検討も進んでおり」とあるが、p.41の課題の書きぶりだと「概ね順調」に見えない。P.42のロードマップの下に「スマートシティモデルの～」とあるが、p.41とリンクしていないのでわからない。
・p.45が唐突、説明もないので意味不明。
・p.47 重点プロジェクト1, 2に比べると漠然としている。課題も記載されていない。
・p.52 「フードドライブを拡大できています」の根拠はどこかにあったか？

- 浅輪委員： 「重点プロジェクト3里山環境の活用と保全」に関して、指標の評価が低いものにも関わらず総合コメントにはそれが反映されておらず、どう改善に向けた取り組みをするかが不明確に感じました。アンケート設計を変更したことが理由であれば、そのことが分からないと、ちぐはぐな印象があります。
- 山口委員： わかりやすくなった。
- 本目委員： 1. と同様。
- 徳武委員： 関連データとロードマップを入れたのはわかりやすいと思います。但し、ロードマップの一部の項目の表現にわかりにくいまたは抽象的な表現があると思います。
- 廣田委員： ・評価方法に問題なし
・結果に対し要因分析を実施し明記すべき

4 重点プロジェクトの取組状況について

- 堂前委員： ・p. 41でZEB化について、ネット・ゼロ・エネルギー・ビルを指すという注があった方が良いのではないのでしょうか。
・p. 43 電気自動車が発災時停電で利用が困難となることについて、災害時停電の対策も検討する必要があるのではないのでしょうか。車種を選定で対応するというのだけでは、なぜそれで対策になるのかが分かりにくいと思います。
・p. 46 三輪は交通手段が限定されていると思いますが、「辺鄙」とまで言って大丈夫なのでしょうか。
- 藤倉委員： p. 41 MBECは「環境にやさしい電力」で大丈夫か？注釈があるのでは？生ごみ由来のカーボンニュートラル電力と、プラ焼却による電力があるはず。また、過給式焼却炉は何の話かわからない。
- 山口委員： 具体的に何に取り組み、その結果、何が課題なのかがわかりやすくなった。
- 本目委員： プロジェクト毎に、取り組み、課題、数値評価、ロードマップ評価、総合コメントが網羅され、わかりやすいかと思います。
但し、標記の順番として、「今年度取り組み状況」→「今年度の評価」→「評価に対する課題提起」→「今年度評価や今後の課題に対する総合コメント」→「来年度以降の取り組み（方向性）・ロードマップ」となった方が、ストーリーとして分かり易いかと思いました。
- 高橋委員： ・地区別での対策が重要になると思います。
・いずれのプロジェクトも概ね順調なようで一市民としても皆様の取組に感謝します。
- 徳武委員： ・重点2は公用車や充電設備の設置だけでは目標達成が難しいと思います。国や都の補助金活用や市内の事業者が活用し動くようなインセンティブを与える政策の実施が必要だと考えています。一例ですが、八

王子の東京工科大学が通学バスに国の補助金を活用して2台の燃料電池バスを導入しています。このようなことが必要だと考えます。

- ・重点3「水辺とのふれあい」について、町田市内の河川は護岸の関係で、簡単に川に行けない場所が多いです。市内の学校が河川を活用した教育活動をするとう河川に関心をもつ市民が増加していくので、このような取り組み入れるのがよいと感じています。例) 真光寺川 鶴川第二小学校
- ・「地産地消」についても市内の学校において学びの機会や体験の機会を増やすことが目標達成に向けて必要だと考えます。

廣田委員： 悪い結果が出た際の、施策の修正も併せて明記をお願いします

その他、ご意見・ご感想

- 藤倉委員：
- ・ p. 10 重点プロジェクト1のみ、ロードマップの2022のところに「2022年度までの進捗予定」がないのは何故か？
 - ・ p. 13 重点プロジェクト4、同様に、「2022年度までの進捗予定」がロードマップの下にしかないのはなぜか？
 - ・ p. 22とp. 23 同じ質問については、グラフの項目別の色は同じ色にすべき！
(全体に、満足～不満の色は統一すべき)
なお、カラーユニバーサルデザインの観点からは、グラフを色だけで判別するのは好ましくない。
 - ・ p. 23 【2022年度】木曽地区のnがない。地区名を出すのであれば、2021と2022で統計的に有意な差なのか(誤差ではないのか)統計的検定はしたか？(地区名をだすなら慎重に。)また、それに関する理由はあるのか？
 - ・ p. 32 環境基準の達成割合は、測定地点数のうち達成している割合か？
大気・水質・騒音をどのように合計しているのか？定義が必要では？
 - ・ p. 34 言及した地区名に赤枠囲みをしないのか？(p. 23などと↑と比べて)
- 小峰委員： 内容の修正、ご苦労様でした。引き続き、第3次町田市環境マスタープランが進捗されますよう、取組みをお願いします。
- 野村委員： 各項目を確認し問題ございません。弊クラブとしましては今後も各事業が推進されるようご協力させていただきます。
- 本目委員： 環境政策課の事務局さま、見直し、修正等、ありがとうございます。今後とも施策の実施と合わせ、市の取り組み、実績の見える化と市民の皆さまへのお伝えについて、よろしく願いいたします。
- 高橋委員： 地区別に様々な指標への満足度が大きく異なっていることは、対策も打ちやすいのではないかと解釈します。これからもどうぞ宜しく願い致します。

徳武委員： 報告書のまとめ、本当にありがとうございます。成果物が実効性のあるものになるよう委員としても行動できるよう考えていきたいと思えます。

廣田委員： 今後は対面開催を希望します。